

研究課題名	2型糖尿病患者における血清 ENPP1(ectonucleotide pyrophosphatase/phosphodiesterase 1)濃度と糖尿病性腎臓病および動脈硬化との関連性に関する研究
研究の意義 ・目的	ENPP1(ectonucleotide pyrophosphatase/phosphodiesterase 1)はピロリン酸と AMP をつくることで動脈石灰化といった異所性石灰化を抑える役割があります。その一方、ENPP1 はインスリン受容体に直接結合することでインスリンの作用を低下させる働きがあります。しかし、2型糖尿病の血管合併症における ENPP1 の役割は明らかではありません。 この研究では、2型糖尿病の方を対象として血液中の ENPP1 濃度の測定を行い、腎機能、アルブミン尿、動脈硬化などとの関連性と、それに対する糖尿病の影響について調べます。今回の研究によって ENPP1 とインスリン抵抗性という観点から 2型糖尿病の病態解明に繋がることが期待されます。
研究を行う 期間	研究実施許可日 ~ 2024年3月31日
研究協力をお願いしたい方 (対象者)	2009年1月1日~2017年5月10日の期間に大阪市立大学医学部附属病院の生活習慣病・糖尿病センターに通院または入院され、「疫学的方法並びに遺伝子解析を利用した糖尿病および動脈硬化に関する研究(承認番号308)」について同意していただいた方。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目と、過去にご協力いただいた研究でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。 試料:【血液】 診療情報等:【病歴、診断名、年齢、性別、身長体重などの基礎データ、既往歴、合併症、内服薬などの診療データ、腎機能、HbA1cなどの検査データ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学大学院看護学研究科と共同で行うため、当該機関に匿名化した情報を提供いたします。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学大学院看護学研究科と共同で行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 森岡与明
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 担当者氏名:角谷佳則 電話番号:(06)6645-3806